

# NASUMACHI

## 議会だより

No.169

令和5年

8月1日発行



さがそう

みんなの宝もの



黒田原第2保育園



### もくじ

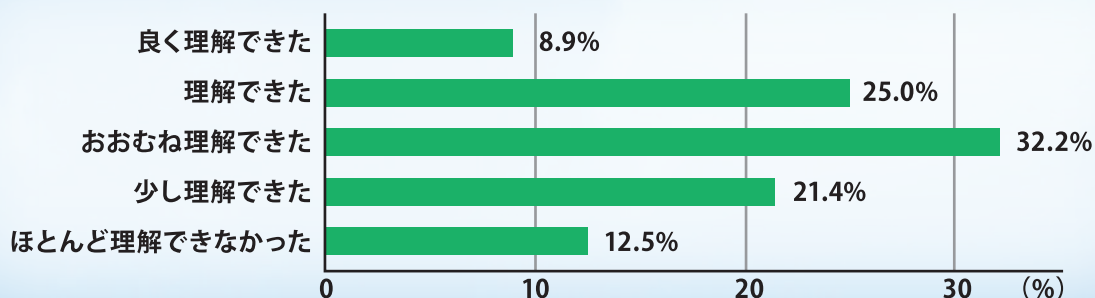
議会傍聴(那須高等学校).....2	審議議案と賛否状況.....4	一般質問.....6
傍聴者アンケート.....11	議会広報モニター.....12	委員会活動.....13
町民の声.....15		

# 那須高等学校生 町議会を傍聴

那須町は、県立那須高等学校とパートナーシップ協定を締結し、  
様々な連携した取組みを行っています。  
その一貫として、6月5日に県立那須高等学校の1年生70名が  
議会一般質問を傍聴しました。「議会及び町政に対して」  
生徒から意見をいただきましたので、  
その一部を紹介します。



## 議会(一般質問)の内容は理解できましたか



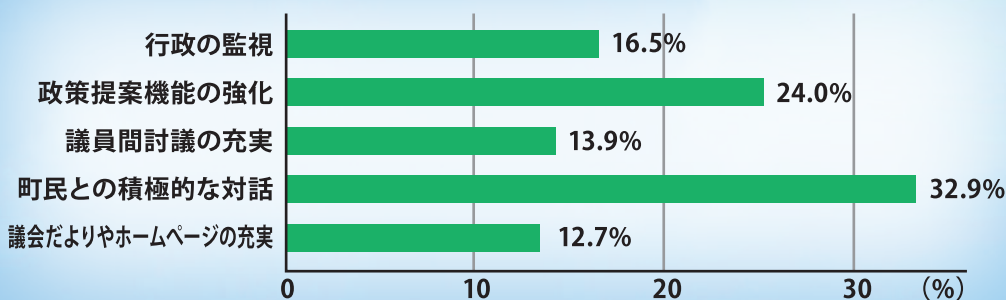


議会及び町政に対してご意見を頂きました  
(原文のまま)

- 良い経験だったと思いました!
- 本当に有意義な時間でした。議会について色々な事を学びました。
- 色々な事を学ぶ事が出来た。
- 議会を傍聴して、もっとこの町がより子供たちが住みやすい町にしてほしいです。



### 議会に期待することは何ですか(複数回答可)



那須町の未来を担う那須高校生に、議会傍聴での経験や学んだことを活かし、今後の活躍に期待します。

那須町議会議長  
室井高男

上程議案・概要	審議結果
<b>条例制定等</b>	
那須町税条例の一部を改正する条例の専決処分について 地方税法改正による改正 【主な改正点】 ・軽自動車税のグリーン化特例の期間の延長に伴う改正 ・森林環境税が導入されることに伴う改正 ・特定小型原付き自動車(電動キックボードなど)の種別割の税率改正	原案承認 (全員賛成)
<b>一般</b>	
工事請負契約の締結について 相鉄5号幹線(五峰橋)橋梁補修工事(道路メンテ事業)	原案可決 (全員賛成)
<b>補正予算</b>	
令和5年度那須町一般会計補正予算(第3号)について 総額 133億7,840万円 補正額 1億810万円の増額 【主な内容】 ・価格高騰重点支援給付金事業費 9,650万円 ・子育て世帯生活支援特別給付金事業費 1,160万円	原案可決 (全員賛成)

※議長は賛否同数の場合にのみ加わります。

## ● 請願・陳情について

請願・陳情とは、町民のみなさんの意見や要望を直接議会に伝え、町政などに反映させる重要な制度です。

請願は、憲法で保障された国民の基本的権利であり、その方式や手続きなどが定められています。陳情は法律上の規定はありません。また、請願は、町議会議員の紹介が必要ですが(ただし正副議長等は好ましくありません)、陳情は必要ありません。

提出された請願・陳情は、年4回(3月、6月、9月、12月)開催される定例会において審査されます。

詳しくは、  
町ホームページを  
ご覧ください。



## 請願・陳情の審査の流れ

請願者・陳情者から請願書・陳情書を議長に提出する

議長は請願書・陳情書を受理(※)し、本会議へ上程する  
※協議の結果、上程されない場合もある(議長預り)

本会議で所管委員会へ付託する

所管委員会で審査する

所管委員会の審査結果を本会議で報告し、本会議で議決する(採択・不採択)

請願者・陳情者、町長等に結果を報告する

上程議案・概要	審議結果
<b>人事案件</b>	
<b>農業委員会委員の任命について</b> 農業委員会委員の任期満了に伴い12名を任命 磯 由起子 氏                      高久 和司 氏                      渡辺 毅 氏 薄井 久志 氏                      渡邊 文夫 氏                      和知 伸子 氏 平山 貴典 氏                      林 武信 氏                      室井 廣美 氏 佐藤 秀明 氏                      大平 康市 氏                      人見 浩 氏	<b>原案同意</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>条例制定等</b>	
<b>那須町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び那須町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について</b> 地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴う改正	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>那須町下水道条例の一部を改正する条例について</b> 消費税法等の一部改正に伴う改正(インボイス制度)	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>那須町地域下水処理施設設置管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について</b> 消費税法等の一部改正に伴う改正(インボイス制度)	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>那須町水道給水条例の一部を改正する条例について</b> 消費税法等の一部改正に伴う改正(インボイス制度)	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>一般</b>	
<b>町有財産の取得について</b> 可搬消防ポンプ付積載車2台の購入	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>町有財産の処分について</b> 町有林立ち木の売り払い	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の変更について</b> 佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う規約の変更	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う財産処分について</b> 佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う退職手当支給事務に係る財産処分	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>
<b>補正予算</b>	
<b>令和5年度那須町一般会計補正予算(第4号)について</b> 総額 134億2,110万円    補正額 4,270万円の増額 <b>【主な内容】</b> ・農地利用効率化等支援事業補助金                      241万円 ・農業農村整備事業費補助金                              3,146万円	<b>原案可決</b> <b>(全員賛成)</b>

※議長は賛否同数の場合にのみ加わります。



◀動画配信が見られます

議員のつぶやき

地球温暖化による災害防止の  
ためにライフスタイルの  
見直しが重要



たむら なみゆき  
田村 浪行

## 地球温暖化対策の取組みについて

### 質問 循環型社会への取組みは

#### 町 ▶ 3R を町民へ周知

**問** ※1 サーキュラーエコノミー（循環経済）について町の認識は。

**答** 【環境課長】  
製品や原材料などを資源と考え、リサイクル等で活用し、資源循環を目指すもの。SDGsの目標である「つくる責任つかう責任」達成のため必要な考え方のひとつとして認識している。

**問** ※2 エシカル消費についての認識は。

**答** 【環境課長】  
環境や社会、人などに配慮し未来をよりよいものへ変えていくことであり、持続可能な生産消費形態の確保を達成するためにも重要であると認識している。

※1…経済活動の中で、廃棄されていた製品・原材料等を再利用し資源を循環させる新しい経済システム。

※2…消費者が自分の損得だけを考えるのではなく、環境や社会、人などに配慮されたものを選んで消費すること。

**問** 循環型社会への取組みは。

**答** 【環境課長】  
循環型社会実現のために、町民や事業者にはリデュース・リユース・リサイクルの3Rを心がけていただくよう町の広報紙やホームページ等で周知を図る。

## 行政の効率化と住民サービス向上

### 質問 窓口に行かない手続きの取組みは

#### 町 ▶ オンライン手続きで効率化を図る

**問** デジタル手続きによる利便性向上の取組みは。

**答** 【企画政策課長】  
マイナンバー制度の活用により、自治体間の連携が図られ、窓口ごとに必要としていた添付書類の省略や、税金等の納付にキャッシュレス決済を可能にした。

**問** 窓口に行かないオンラインによる手続きの取組みは。

**答** 【企画政策課長】  
国のオンライン申請サイト「マイナポータル」において児童手当に関連する届け出や要支援・要介護に関する手続きが既にオンライン化されており、町としても更なる行政手続きの効率化、住民の利便性向上に取り組んでいく。

**問** 不在者投票をマイナンバーカード利用で業務効率化する考えは。

**答** 【総務課長】  
※1 マイナポータルのぴったりサービスによる不在者投票の投票用紙等のオンライン請求が実施できるよう進めている。

※1…マイナポータルのサービス検索・電子申請機能を利用し、行政手続きをオンラインで行えるサービス。



町のマイナンバーカード申請コーナー



◀ 動画配信が見られます

議員のつぶやき  
安心・安全と  
全ての町民に寄り添った  
まちづくりが  
今後必要



こやまだ のりゆき  
小山田 典之

## 防犯カメラ設置に関して

質問 設置に補助金の考えは

町 ▶ 防犯カメラの設置需要を確認する

問 防犯カメラの設置状況は。

答 【総務課長】

令和3年度国体事業の一環として、スポーツセンター・ゆめプラザ・役場前いこいの広場・中央運動公園・黒田原駅前の5ヶ所に設置。



街中の交通状況

問 自治会等に防犯カメラ設置を推進し、設置の際に補助金を出す考えは。

答 【総務課長】

安心・安全なまちづくりを推進する上で、防犯カメラ設置は犯罪抑止に繋がるものと考えている。  
現在、防犯カメラに関する補助金は無いが、本年度は自治会に対する要望調査の中で、防犯カメラ設置需要についても確認したい。



◆ほかに「放課後児童クラブ」「地区別新生再生計画の推進」の質問もしています。

## 障がい者及び障がい児福祉について

質問 住まいや暮らしについての対応は

町 ▶ 関係課と連携し周知を行っている

問 障がい福祉に関する意識調査結果の「住まいや暮らし」の項目について、これまでの対応は。

答 【保健福祉課長】

在宅生活への要望に応えるため、介護給付・訓練等給付といった、障がい福祉サービスの利用促進を図っている。経済的支援についても障がい者年金制度や重度心身障がい者医療助成、自立支援医療制度等について関係課と連携し周知を行っている。

問 支援を必要とする方に寄り添った説明をしているか。

答 【住民生活課長】

障がいのある方の事情に寄り添った、わかりやすく優しい行政を心掛け、制度の案内をしていく。

問 現在の障がい者年金の受給者数は。

答 【住民生活課長】

令和4年3月末時点で、国民年金の障がい者年金受給者は、1級235名、2級282名、合計517名。



保健福祉課の窓口



◀ 動画配信が見られます

議員のつぶやき  
障がいのある児童生徒の  
要望を受け止める  
行政を望む



おの ようこ  
小野 曜子

## 子ども・子育て支援について

質問 保育料の段階的無償化の考えは

町 ▶ 現状での無償化は考えていない

**問** 0から2歳児の保育料は、非課税世帯以外有料。一方先進自治体は、若者や子育て世代に選ばれる町、移住定住促進策として保育料を軽減しているが、段階的に無償化にする考えは。

**答** 【こども未来課長】  
安定的に確保できる財源が必要になり、財源確保の見込みがない現状では、無償化は考えていない。



短冊に願いを込める園児たち

**問** 佐野市、益子町、茂木町では0から2歳までの保育料を第2子から無償化している。町でも第2子から無償化にする考えは。

**答** 【こども未来課長】  
速やかに調査研究していきたい。

**問** 3歳以上の保育料は国の改正で無償になったが、副食費は保護者が負担している。副食費を無償にするか軽減の考えは。

**答** 【こども未来課長】  
3歳以上の副食費については、一部免除は行っている。全児童の無償化は、安定的に確保できる財源が無く考えていない。

◆ほかに「子どもの遊び場」の質問もしています。

## 障がい児対策について

質問 スクールバスの車いす対応は

町 ▶ 意見は県に伝えたい

**問** 障がいのある児童生徒が町内の小中学校普通学級で学ぶことができるよう取り組まれてきたが、その内容は。

**答** 【学校教育課長】  
※1 合理的配慮の範囲内だが、教室環境、備品の整備を進めている。さらに町指導助手を全ての学校に配置し、小学校2校に※2 通級指導教室を開設した。また、障がいに合わせた特別支援学級の新設を県に要望している。

※1…障がい者から何らかの助けを求める意思の表明があった場合、設置者が過度な負担になりすぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要な便宜のこと

※2…何らかの問題を抱えている児童の学習や生活上の困難な状態の改善と克服のための指導を行う場所

**問** 県立那須特別支援学校のスクールバスに、身体に障がいのある児童生徒のため、車いす対応が可能になるよう県に働きかける考えは。

**答** 【学校教育課長】  
那須特別支援学校のスクールバスは、現在車いすの利用ができないということは町の認識である。意見は県に伝えたい。



車いす用リフト付きスクールバス





◀ 動画配信が見られます

議員のつぶやき  
婦人防火クラブの  
新たな体制づくりを  
期待している



さいとう のりひと  
齋藤 則人

## ■ 婦人防火クラブについて

質問 町の支援体制は

町 ▶ 運営への助言や補助金の交付

問 婦人防火クラブへの支援体制は。

答 【総務課長】  
婦人防火クラブ連絡協議会に、運営に関する助言や年間18万円の補助金を交付している。

問 一部の婦人防火クラブでは、少子高齢化により会員が減少しクラブ運営が難しく、解散したいとの声を聞いている。解散について町の考えは。

答 【総務課長】  
各地域への自主防災組織の設立に力を入れており、クラブと何らかの連携を図ればと考えている。

問 婦人防火クラブと自主防災組織を一本化していく考えは。

答 【総務課長】  
クラブが地域の実情により活動が困難となった場合、自主防災組織内で役割を担って活動を継続していくことが望ましいと考えている。



## ■ コロナ後の観光誘客対策について

質問 どのような観光地を目指すのか

町 ▶ 世界に通用する観光地

問 ※1 DMO(観光地域づくり法人)とは。

答 【観光商工課長】  
地域の多様な関係者を巻き込み、データに基づいた地域マーケティングを行い、観光地域づくりを担っていく法人。本年度、那須町観光協会がDMOの申請をしており、登録される予定。

問 対象の客層は。

答 【観光商工課長】  
データを収集し分析を行うが、現時点では関東や近県の子ども連れやファミリー層、近年増えているペット連れ旅行者。

問 DMO登録により、どのような観光地を目指すのか。

答 【町長】  
データに基づいた地域マーケティングを行い、多様な関係者と協働し明確なコンセプトを持って観光地域づくりを推進していく。  
世界に通用する観光地を目指し、ロイヤルリゾート那須を基本理念として、何度でも来ていただける観光地づくりを行いたい。



DMO申請をする那須町観光協会

※1…「Destination Management organization」の略



◀ 動画配信が見られます

議員のつぶやき  
町民の声を聞き入れ  
町に提言したい



みうら ようこ  
三浦 陽子

## 電気自動車のあり方について

質問 購入費補助の考えは

町 ▶ インフラ整備とともに検討する

問 電気自動車の購入に対する補助を実施する考えは。

答 【環境課長】  
※1 普及にはインフラ整備も同時に必要である。また、財源確保も必要でありCO<sub>2</sub>削減のためにも調査し検討する。

問 脱炭素を掲げているのにも関わらず、補助金導入を先送りしている。実際に検討して事業化する予定はあるのか。

答 【環境課長】  
購入補助とインフラ整備は同時に進める必要がある。財政面を考慮し総合的に事業導入を検討する。

※1…産業や生活の基盤となる公共施設を整え、充実させること。

問 道の駅那須高原友愛の森に無料の充電設備を1基設置しているが増設する考えは。

答 【町長】  
民間事業者から充電設備設置の提案があり、友愛の森の再整備後に複数設置に向け考えていく。



友愛の森に設置されているEV急速充電器

## 黒田原駅前通りの活性化について

質問 「みんなの店」の再建は

町 ▶ 関係者と協議し検討していく

問 ※1 黒田原駅前「みんなの店」の運営状況は。

答 【観光商工課長】  
那須未来株式会社に委託している「みんなの店」は、昨年度の利用者は約2万人、売上額は1,630万円、収支は670万円の赤字。

問 赤字から脱却するための取組みは。

答 【観光商工課長】  
営業時間の見直しや従業員の削減等を行い、収入を確保するため経営改善に取り組んできた。

※1…黒田原駅前店舗活用事業として、町が民間所有の店舗を賃借し、那須未来株式会社へ業務委託し店舗運営を行っている。

問 13年間継続してきた「みんなの店」を、今後は老若男女問わず誰もが入店しやすい店舗として再建していく考えは。

答 【観光商工課長】  
関係者と協議し店舗のあり方について検討していく。



黒田原駅前みんなの店

# 令和5年第4回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。  
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。



他のご意見等は  
こちらから

アンケート回収日	傍聴者数(高校生を除く)	回答者数	回収率
6/2~6/14	38	13	34.2%

## 意見

### 議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました

## 回答

文章を読み上げるだけの答弁なら、文書で十分かと思いましたが。該当課長さんだけでなく、他の課としての考えも聞けると、その問題について職員みんなで考えていることが聞けると思ったのですが、今回は横のつながりがないことを感じる議会でした。

議員の質問通告書に対し、執行部は会議を開き答弁の内容を決めているため、答弁は行政としての総合的な判断によるものと認識しております。

町からの回答にある、町民への周知は「広報・町のHP」では本当に有効な手段なのか？一方通行ではないのか？有効性の検証を願う。相互通行の周知方法が必要に感じる。

広報・HPによる周知も有効な手段であると考えていますが、今後よりよい周知のあり方について、町民のみならず意見などを踏まえ議会としても検討してまいります。

質問の背景説明が長く専門的な表現も多く、意図がわかりづらいことがあった。質問の意図がわかるようになるべく簡潔に工夫して欲しい。(特に今回、学生が参加していたので理解できたか不安です)

質問者それぞれに個性があり、質問の仕方も様々ですが、質問の意図が伝わらないことは、質問者、執行部、傍聴者それぞれにとって残念なことです。質問の構成など工夫をしてより良い質問をしてまいります。

町からの回答「財源がないので考えていない」は、町民として失望です。できることは何かを考え町政を進めるべきではないでしょうか。

財源確保のための手段や、事業展開をするうえで段階的に行うべきことなど、実現の可能性を高めるため方法論についても、議論してまいります。

### 議会又は議員について、ご意見をいただきました

議員は質問、行政は回答という形は変わっていません。互いに用意されている文章を読み上げているだけかなと思う。生きた言葉や考えを聞きたい。質問者は議長席前の発言席を使用して、傍聴者を向いても良いのでは。

質問・回答とも原稿を読むだけでは、真剣さが伝わらないのは事実です。また、打合せも必要ですが、その点も検討してまいります。

議員さんの普段の活動が見えてきません。もっと町民の意見を聞いて下さい。

町民の皆さんとの意見交換を企画しておりますが、まだまだ不足しておりますので増やすことを検討してまいります。

私の認識としては、議員は質問に際して当該の問題について、自らの考えや情報を持ったうえで、それを踏まえて当局の見解や回答を求めるものだと思っていました。しかし、傍聴していると、何の見識も持たない(持っていないように見える)まま、町の見解だけを求めているように聞こえる質問が何と多いことか。

一般質問は、執行部の回答を求めるだけでなく、自らの意見を主張する機会でもありますので質問の質向上に努めてまいります。

## 第3期 議会広報モニターを決定・広報モニター会議を開催

町民と議会議員との結びつきを強くし、皆さまの意見を議会広報紙編集及び議員の活動に反映させることを目的として、議会広報モニターを募集し、阿久津絢子さん、安藤秀行さん、大森登美子さん、永田優子さん、中村英幸さん、平山重一さん、吉田恵介さんの7名に委嘱しました。



令和5年5月26日(金)に委嘱式を行い、その後、令和5年度第1回議会広報モニター会議を開催しました。4名のモニターから今回も貴重なご意見を多数いただきありがとうございます。今後もよりよい紙面づくりに努めてまいります。



### モニターからの意見

#### ○文字の大きさや量

- ・文字が大きくて読みやすい。
- ・文字が多いページはあまり見ない。
- ・写真が多いと見たいと思う。

#### ○第168号の議員紹介のページについて

- ・もっと議員の素顔が知りたいと思った。
- ・このコーナーが定期的にあっても良いと思う。
- ・議員との距離が縮まると思う。

#### ○表紙について

- ・撮影者が議員とは知らなかった。撮影者を記載してはどうか。

#### ○一般質問ページの議員の写真(第168号から初めて一般質問中に撮影したものを使用)

- ・臨場感があってよい。

#### ○その他

- ・議員見聞録で、高久小学校の150周年記念を取材してほしい。

# 総務産業常任委員会 行政視察

5月17日と18日に総務産業常任委員会として行政視察を実施しました。  
宮城県女川町と福島県大熊町を訪問し、  
町民主体のまちづくりや廃校利用について学びました。

## 宮城県 女川町 (5月17日)

### 調査テーマ

- ・女川町まちづくりデザインについて
- ・女川町民会議について
- ・若者支援について

東日本大震災時、津波による壊滅的な被害を受けた女川町。若い世代に将来を託し、町民が主体となった公民連携のまちづくりは、復興の大きな力になったという。特に、駅前の賑わい創出の仕組みやコンパクトな市街地形成等、那須町においても参考にすべき点がたくさんあった。地域活性化のために活かしたい。



女川駅から続くテナント型商店街「シーバルピア女川」

## 福島県 大熊町 (5月18日)

### 調査テーマ

- ・大熊インキュベーションセンターについて
- ・廃校した小学校の利活用について
- ・若者支援について

東日本大震災以降、いまだ多くの町民が町外で避難生活を送る大熊町。「大熊インキュベーションセンター」は、廃校を活用した施設で、町の新たな産業の創出や若手企業の育成を目的としている。起業支援の体制や設備が充実しており、短期間で多くの企業誘致に繋がるのも頷ける。起業支援は、移住促進を図る那須町においても今後重要になると思われるため、今回の視察内容をもとに、町へ働きかけたい。



大熊インキュベーションセンター内のコワーキングスペース



旧大熊小学校

# 全国改革度調査で全国第29位に!

県内1位!

早稲田大学マニフェスト研究所が実施した全国改革度調査2022(※)で、那須町議会は、ICTの活用などの「議会機能強化」が評価され、過去最高の第29位となりました。県内では本町は第1位(2位は那須塩原市、第3位は宇都宮市)になりました。また、町村別では、全国第7位、関東地方では3年連続第1位となりました。

今後も更なる議会改革に取り組み、町民の皆様の負託に応えられる議会運営を目指してまいります。

※調査対象期間は2022年1月1日から2022年12月1日、都道府県及び市区町村議会全1,788議会中1,416議会が回答した調査

9月定例会の予定 9月1日(金)～9月19日(火)						
9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1 定例会 開 会	2
3	4 一般質問 (第1日)	5 一般質問 (第2日)	6	7 常 任 委員会	8 常 任 委員会	9
10	11 常 任 委員会	12 決 算 審 査 特別委員会	13 決 算 審 査 特別委員会	14	15 予 算 審 査 特別委員会	16
17	18	19 定例会 最終日	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 議員全員協議会 傍聴のご案内(8月から10月)

8/25(金)、9/27(水)、10/25(水)

時間 午前9時～

※開催予定は変更する場合がありますので、  
予めご了承ください。

議会のスケジュールは、  
町ホームページ「那須  
町議会カレンダー」か  
ら確認できます。



6月本会議をイン  
ターネットで動画配  
信しています



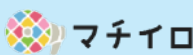
## 議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員がお中元などの物を贈る寄附、地域への催し物への寄付や差し入れすることは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。  
皆さまのご理解をお願いいたします。

スマートフォンやタブレット端末から  
なすまち議会だよりを読むことができます

TOCHIGI ebooks(栃木イーブックス)



## 音訳版

今号は  
9月中旬頃掲載予定。



## 編集室

私たちは、議会に関わる情報を、わかりやすく町民の皆様にお伝える役割を担っています。

町民の皆様は、議会の活動や意思決定プロセスに関する理解を深めていただく事で、地域の人々が議会に関心を持ち、積極的に参加頂ける様に努めています。また、町民の声や意見を議会に届ける手助けもしています。

是非、お気軽に声をお寄せ下さい。

小山田 典之

## 議会広報特別委員会

委員長 関 幸夫  
副委員長 小山田 典之  
委員 増山 このみ  
委員 三浦 陽子  
委員 木村 秀一

本紙はボランティアの協力により音訳版を作成しています。詳しくは議会事務局までお問合せください。

## 町民の声

上町

はしもと みつお  
橋本 光生 さん



那須町は交通基幹に恵まれ、観光資源を有し近隣他町村より極めて好条件の立地にあります。

全国的な傾向に漏れず、本町も少子高齢化が顕著に出ています。見方を変えれば各企業で経験を積んだベテランが揃っていることにもなります。

アクセスの好条件は滞在時間の短縮という諸刃の面もありますが、町外から来訪された方たちを、より多くの場所を訪れ、少しでも長く町内で過ごして、満足感と再訪意欲を持てるような施策を、行政任せではなく、町民誰でも提案でき、それを公表し、誰もが批評でき修正提案、再公表を繰り返しながら、より有効な対策を磨き上げていければ、活性化が図れると考えます。観光のみならず全般に皆で町創りが活力の源になります。

## 那須高等学校 傍聴席

むろい そうた  
室井 颯太 さん

私が傍聴したのは「子育て」に関することで、子どもたちがどうしたら暮らしやすくなるかという議論を聞きました。

議員がどのように那須町をより良くしていくか話している姿を見て、私もどうしたら那須町が暮らしやすい町になるのだろうかと考えさせられました。



しのぎき ようせい  
篠崎 陽生 さん

議会を傍聴して、こんなに那須町のことについて議論しているのかと感じました。質問に対して回答することもとても大変そうで、議会というのは様々な方の協力できているのだと思いました。私が成人になったら、選挙などで間接的にでも政治に参加できればと思いました。



いとう みさき  
伊藤 美咲 さん

私は今回初めて議会を傍聴しました。その中で「サーキュラーエコノミー」という言葉がとても印象に残っています。私は環境を良くすることを考えた時、ゴミを再利用することしか思いつきませんが、サーキュラーエコノミーはゴミを出さないという考えでした。今回の議会傍聴では新しい知識や考え方を知れたりすることができました。



みかみ きょうへい  
三上 恭平 さん

私が聞いた内容は「電気自動車のあり方」という議題でした。電気自動車を購入した方へ補助金が出るのか、道の駅に設置されている充電設備を増設するのかという話を議論していました。議員の方の鋭い質問に、冷静に回答していく姿勢がとても面白く、興味をそられる議論でした。



### 表紙の紹介

暑さに負けず、園庭で元気にお友達と水遊びを楽しむ園児たち

発行 栃木県那須郡那須町議会  
発行人 那須町議会議員 室井高男

〒329-3292 栃木県那須郡那須町大字寺子丙3-13  
TEL 0287(72)6926 FAX 0287(72)6933

レポート  
第9弾

## “見守り弁当「あかりキッチン」の巻”



須貝さん 川崎さん 若松さん

「あかりキッチン」は、大島地区で食事交流会や一人暮らし高齢者などに見守り弁当の配達を行って、8年目になります。

毎週火曜日の見守り弁当の配達日には、お弁当作りから配達までの全てを少ないメンバーで行っています。代表の川崎さんは「大変なこともあるけれど、お弁当を心待ちにしてくれている利用者さんを思うと頑張れます。利用者みなさんは家族のように大切な存在です。」と笑顔で話してくれました。



配達日は朝8時からお弁当作りが始まります。次々と手際良く作られていきます。



旬の食材を生かし、工夫して作られたお弁当は彩りや栄養バランスもよく、利用者みなさんにも大変好評です。



配達時の交流も大切にしています。

利用者みなさんも「火曜日が待ち遠しい。おしゃべりする時間が楽しみ。」「手作りのお弁当は本当にありがたい。」と話してくれました。

所在地：那須町大字高久丙5375-2  
(穂積公民館のとなり)  
問合せ先：090-1664-3323(川崎)

### 見聞後記

美味しいものを食べてほしいというあたたかい思いで、8年も続いている活動に感銘を受けました。見守り機能も担うこの取組みはとても貴重だと感じ、これからも継続してほしいと思う一方で、人員や運営資金の不足などの課題が見受けられました。このような、地域を支える活動に対して町がサポートする仕組み作りが重要と感じました。